

一般貸切旅客自動車運送事業の許可申請に係る法令試験問題

下記の問題は一般旅客自動車運送事業に関する記述です。
正しいものには○、誤っているものには×を回答欄に記入して下さい。
また、()内にあてはまる語句を、下のA, B, Cから選んで回答欄に記号で記入して下さい。

1. 道路運送法は、道路運送事業の運営を適正かつ合理的なものとするを目的としており、利用者の利益の保護・増進は目的としていない。

道路運送法第1条 回答 (×)

2. 他人の需要に応じ、無償で、自動車を使用して旅客を運送する事業は、道路運送法に規定する旅客自動車運送事業に該当する。

道路運送法第2条 回答 (×)

3. 一般貸切旅客自動車運送事業の許可の更新の申請があった場合において、有効期間の満了の日までにその申請の処分がなされないときは、従前の一般貸切旅客自動車運送事業の許可は、有効期間の満了後もその処分がなされるまでの間は、なおその効力を有する。

道路運送法第8条 回答 (○)

4. 一般貸切旅客自動車運送事業者は、旅客の運賃及び料金の上限を定め、国土交通大臣の認可を受けなければならない。

道路運送法第9条の2 回答 (×)

5. 一般貸切旅客自動車運送事業者は、運送約款を変更しようとするときは国土交通大臣の認可を受けなければならない。

道路運送法第11条 回答 (○)

6. 一般旅客自動車運送事業者（一般乗用旅客自動車運送事業者を除く。）は、運賃及び料金並びに運送約款を公示しなければならない。

道路運送法第12条 回答 (○)

7. 一般貸切旅客自動車運送事業の自動車車庫について、その位置に変更がないものの、収容能力が50㎡大きくなった。
この場合、事業計画変更の手続きが必要である。

道路運送法第15条、道路運送法施行規則第4条及び第15条及び15条の2 回答 (○)

8. 一般貸切旅客自動車運送事業者は、天災その他やむを得ない事由がある場合のほか、事業計画に定めるところに従い、その業務を行わなければならない。

道路運送法第16条 回答 (○)

9. 安全統括管理者は事業運営上の重要な決定に参画する管理的地位にある者であれば、要件を備えていない者でも選任することができる。

道路運送法第22条の2 回答 (×)

10. 貸切バスが車両火災を引き起こした場合、旅客に被害がなければ事故報告は必要ない。

道路運送法第29条 回答 (×)

- 1 1. 国土交通大臣は、一般旅客自動車運送事業者の事業について旅客の利便その他公共の福祉を阻害している事実があると認めるときは、一般旅客自動車運送事業者に対し、事業計画を変更することを命ずることができる。

道路運送法第 3 1 条

回答 (○)

- 1 2. 一般貸切旅客自動車運送事業者が許可に付された条件に違反したときは、許可の取り消しを受ける場合がある。

道路運送法第 4 0 条

回答 (○)

- 1 3. 休止している一般旅客自動車運送事業を再開する場合は、あらかじめ届け出なければならない。

道路運送法施行規則第 6 6 条

回答 (×)

- 1 4. 旅客自動車運送事業者は、経営の責任者の責務を定めることその他の国土交通大臣が告示で定める措置を講ずることにより、絶えず輸送の安全性の向上に努めなければならない。

旅客自動車運送事業運輸規則第 2 条の 2

回答 (○)

- 1 5. 一般貸切旅客自動車運送事業者は、運送の申込者に対して当該運送の引き受けに際し手数料を支払った場合には、その額を記載した書類を、運送引受書の写しとともに、当該運送の終了の日から 3 年間保存しなければならない。

旅客自動車運送事業運輸規則第 7 条の 2

回答 (○)

- 1 6. 旅客自動車運送事業者は、運転者の酒気帯びの有無の確認のためにアルコール検知器を用いる必要があるが、アルコール検知器が故障してしまった場合はこの限りではない。

旅客自動車運送事業運輸規則第 2 4 条

回答 (×)

- 1 7. 一般貸切旅客自動車運送事業者は、点呼を行ったときは、その状況を任意の方法により記録媒体に記録し、90 日間保存しなければならない。

旅客自動車運送事業運輸規則第 2 4 条

回答 (×)

- 1 8. 旅客自動車運送事業者は、事業用自動車にかかる事故が発生した場合には、その記録を当該事業用自動車の運行を管理する営業所において三年間保存しなければならない。

旅客自動車運送事業運輸規則第 2 6 条の 2

回答 (○)

- 1 9. 旅客自動車運送事業者は、二月以内の期間を定めて使用される者を事業用自動車の運転者等として選任してはならない。

旅客自動車運送事業運輸規則第 3 6 条

回答 (○)

- 2 0. 旅客自動車運送事業者は、運転者に対して適切な指導監督を行い、その日時、場所等を記録し、その記録を 1 年間保存しなければならない。

旅客自動車運送事業運輸規則第 3 8 条

回答 (×)

21. 事業者は、五十五才以上の運転者に対して、事業用自動車の運行の安全を確保するために遵守すべき事項について特別な指導を行い、かつ、国土交通大臣の認定を受けた適性診断を受けさせなければならない。

旅客自動車運送事業運輸規則第38条 回答 (×)

22. 一般貸切旅客自動車運送事業者は運行管理者を選任した場合に届け出なければならないが、運行管理者を補助する者を選任した場合はこの限りではない。

旅客自動車運送事業運輸規則第68条 回答 (×)

23. 一般貸切旅客自動車運送事業標準運送約款では、ガイド料、有料道路利用料、航送料、駐車料、乗務員の宿泊費等当該運送に関連する費用は、契約責任者（一般貸切旅客自動車運送事業者と運送契約を結ぶ者）の負担となっている。

一般貸切旅客自動車運送事業標準運送約款 回答 (○)

24. 輸送の安全を確保するための貸切バス選定・利用ガイドラインは、旅行者、地方自治体、学校関係者等の利用者に貸切バス事業者の選定に際して、運行の安全面のポイントを分かりやすく示すことにより、単純な価格比較のみで選ぶのではなく、より安全にも留意した選定を促すことを目的としている。

輸送の安全を確保するための貸切バス選定・利用ガイドライン 回答 (○)

25. 改善基準告示でいう拘束時間とは、労働時間のことをいい、休憩時間は含まれない。

自動車運転者の労働時間等の改善のための基準 回答 (×)

26. 1日についての拘束時間は、13時間以内とし、当該拘束時間を延長する場合であっても、最大拘束時間は、15時間とすること。

自動車運転者の労働時間等の改善のための基準 回答 (○)

27. 新規登録を受けた自動車について使用者の変更があったときは、新使用者は、その事由があった日から15日以内に、国土交通大臣の行う移転登録の申請をしなければならない。

道路運送車両法第13条 回答 (×)

28. 大型自動車使用者等は、整備管理者を選任したときは、その日から三十日以内に、地方運輸局長にその旨を届け出なければならない。これを変更したときも同様である。

道路運送車両法第52条 回答 (×)

29. 自動車（国土交通省令で定める軽自動車及び小型特殊自動車を除く。）は、道路運送車両法に定めるところにより、国土交通大臣の行う検査を受け、有効な自動車検査証の交付を受けているものでなければ、これを運行の用に供してはならない。

道路運送車両法第58条 回答 (○)

30. 一般貸切旅客自動車運送事業者が使用する自動車が5人以上の重傷者を生じる事故を引き起こした場合は、24時間以内においてできる限り速やかにその事故の概要を運輸支局長等に速報しなければならない。

自動車事故報告規則 回答 (○)

31. 一般貸切旅客自動車運送事業者は、その事業を休止又は廃止しようとするときは、その（ ）日前までに届け出なければならない。
- A. 30 B. 60 C. 90
- 道路運送法第38条** 回答 (A)
32. 貸切バス事業者の事業計画は、営業区域、主たる事務所及び営業所の名称及び位置、営業所ごとに配置する事業用自動車の数、（ ）の位置及び収容能力である。
- A. 休憩睡眠施設 B. 自動車点検施設 C. 自動車車庫
- 道路運送法施行規則第4条** 回答 (C)
33. 一般貸切旅客自動車運送事業者は、運賃又は料金を収受したときは、運賃又は料金の（ ）を記載した領収証を発行しなければならない。ただし、乗車券を発行したときは、この限りでない。
- A. 計算基礎 B. 適用方法 C. 見積額
- 旅客自動車運送事業運輸規則第10条** 回答 (A)
34. 一般貸切旅客自動車運送事業における業務記録の保存期間は（ ）間である。
- A. 1年 B. 2年 C. 3年
- 旅客自動車運送事業運輸規則第25条** 回答 (C)
35. 旅客自動車運送事業者は、事業計画の遂行に十分な数の事業用自動車の運転者を（ ）選任しておかなければならない。
- A. 常時 B. 必要に応じ C. 需要の繁閑に応じ
- 旅客自動車運送事業運輸規則第35条** 回答 (A)
36. 旅客自動車運送事業者は、事業用自動車の運転者等ごとに、一定の様式の（ ）を作成し、これを当該運転者等の属する営業所に備えておかなければならない。
- A. 履歴書 B. 乗務員等台帳 C. 乗務員証
- 旅客自動車運送事業運輸規則第37条** 回答 (B)
37. 旅客自動車運送事業者は、事業用自動車を（ ）しなければならない。
- A. 常に清潔に保持 B. 可能な限り清潔に C. 運行のたびに清潔に
- 旅客自動車運送事業運輸規則第44条** 回答 (A)
38. 一般貸切旅客自動車運送事業標準運送約款には、旅客は、運転者が行う運送の安全確保のための職務上の（ ）に従わなければならないことが規定されている。
- A. 規定 B. 命令 C. 指示
- 一般貸切旅客自動車運送事業標準運送約款** 回答 (C)
39. 旅客自動車運送事業者は、事業年度の経過後、（ ）日以内に「事業報告書」を行政庁に提出する義務がある。
- A. 50 B. 100 C. 150
- 旅客自動車運送事業等報告規則** 回答 (B)
40. バス運転者の運転時間は、2日（始業時刻から起算して48時間をいう。）を平均し1日当たり（ ）時間が限度である。
- A. 8 B. 9 C. 10
- 自動車運転者の労働時間等の改善のための基準** 回答 (B)